

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(4)	市町村担当者と連絡を密にとり協力関係を築きたい	今後の運営推進会議やGH会議で事例内容をあげる。	運営推進会議やGH会議に事例内容をあげて参加者からの意見を取り上げ、実情やケアサービスの取り組みを伝えながらサービスの向上を活かす。	6ヶ月
2	(6)	高齢者虐待防止関連法について学び、虐待が見過ごされることがないように注意を払い虐待防止を努めたい	年間の園内研修予定の虐待防止についての内容に事例をあげた園内研修をする	虐待防止の事例内容の園内研修にし、職員に虐待防止の周知徹底をおこなう。また、それについての報告書を提出して頂き、職員が具体的に把握出来る様にする。	3ヶ月
3	(11)	利用者のこれまでの馴染みの関係の継続	訪問や面会者がふえてきたいが、プライバシーを配慮した馴染みの関係の持続	面会者や面会時の様子を把握し、利用者の状態に応じた関係作りが持続できるようにし、本人や他利用者に対してのプライバシーを配慮した関係の継続を目指す。	6ヶ月
4	(12)	家族と利用者の絆を保てるようにしたい	事業所と家族の役割分担を確認し、ケアプランに反映させる	利用者それぞれに応じた家族の出来る事を持ち上げ、利用者の希望に応じたケアプランを作成する。	6ヶ月
5	(13)	短期目標を具体的にする	利用者それぞれの短期目標の見直し	職員全体の意見や家族の意見を取り込んだアセスメントを短期目標をあげて具体的な内容に置き換える。	6ヶ月
6	(16)	看取り指針の説明をする	ケアプラン説明時に看取り指針の説明を行う	運営推進会議で1度説明を行ったが、参加されていない家族の方もいらっしゃるのでケアプラン説明時に看取り指針の説明も行う	3ヶ月
7	(17)	災害対策マニュアルの作成	地域の人達の理解と協力も加味したマニュアル作成	運営推進会議に来られた地域の方や自治会の方を交えて災害対策マニュアルについて話し合う機会を増やし、施設としての出来る事も話し地域の方の理解と協力を得られるような体制にする	12ヶ月
8	(18)	具体例を用いたプライバシーの研修	地域包括センターの方の指導によるプライバシーについての研修	地域包括センターの方へ研修協力の依頼し、一人ひとりのプライバシーを損ねない対応方法を学ぶ	6ヶ月
9	(21)	浴室・洗濯室の簡易な間仕切りを設置する	プライバシーのある間仕切りの設置と利用者にたいして見守りができ、安全な間仕切りを設置する	園内研修などで話し合い、利用者と職員にとって安全な間仕切りの案を出し合う。	6ヶ月